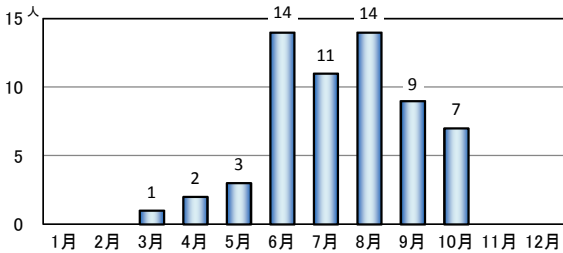


二輪車（原付除く）の死亡事故実態（過去5か年累計 死者61人）

- 6月に急増し、10月まで多く発生している。
- 最高速度違反に起因する事故が多い。
- 30歳代から50歳代は751cc以上の大排気量の二輪車乗車中が多い。
- 日曜日の発生が多く、土曜、日曜日の週末で6割以上を占めている。
- 地形は非市街地カーブが多く、事故類型は単独事故、右折対直進が多い。

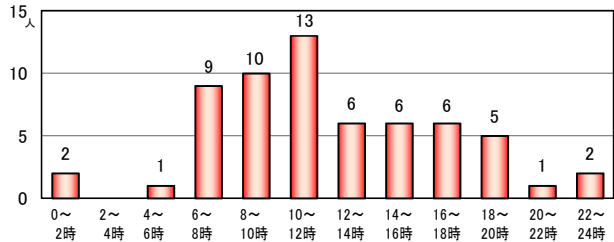
○月別：6月、8月が多い

6月、8月が各々14人(23.0%)で最も多く、次いで7月が11人(18.0%)。



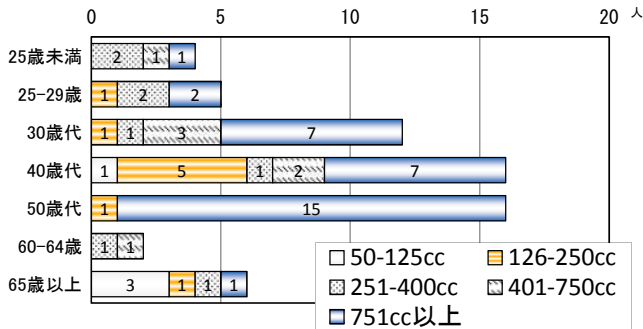
○時間別：8～10時と10～12時が多い

6時以降急増し、10～12時が13人(21.3%)で最も多く、次いで8～10時が10人(16.4%)。



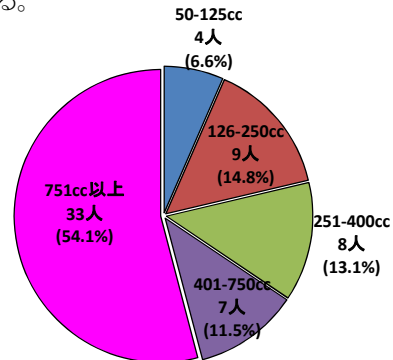
○年齢層別：40歳代、50歳代が多い

40歳代、50歳代が各々16人(26.2%)で最も多く、751cc以上の死者では50歳代が最も多い。



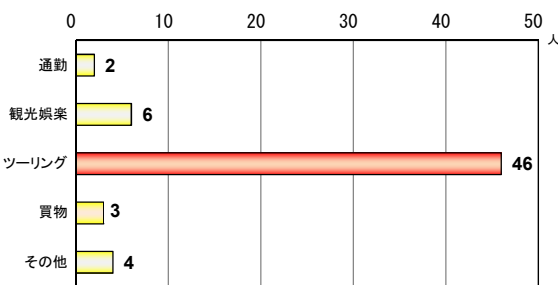
○排気量別：大排気量(751cc以上)が多い

大排気量(751cc以上)の二輪車が5割以上を占めている。



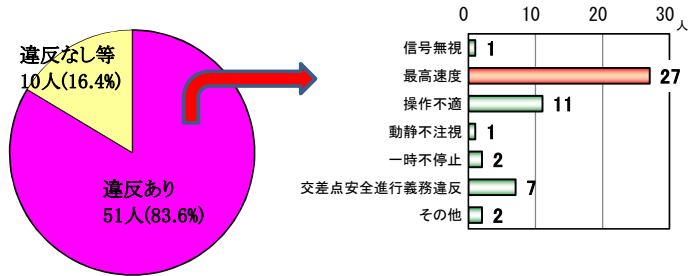
○通行目的別：ツーリング(ドライブ)が突出して多い

ツーリングが46人(75.4%)となっている。



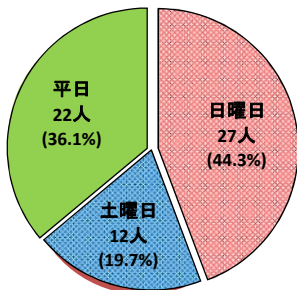
○違反別：最高速度が多い

「違反あり」のうち、最高速度が27人(52.9%)となっている。



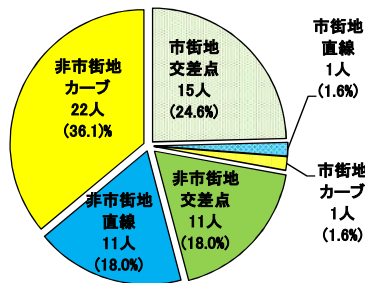
○曜日別：土・日曜日の週末が多い

土・日の週末で6割以上を占めている。



○地形別：非市街地のカーブが多い

非市街地が全体の7割以上を占めている。



○事故類型別：車両単独、右折対直進が多い

車両単独が4割以上を占め最も多く、次いで右折対直進が3割を占めている。

